

カーボンニュートラル社会の実現に向けた ZEH-M 開発の取り組み

2022年1月18日

大阪ガス都市開発株式会社

大阪ガス都市開発株式会社（本社：大阪市中央区、代表取締役社長：友田泰弘、以下「大阪ガス都市開発」）は、「私たちは気づきを大切にし、お客さまの夢をかなえる空間を創造します。」という経営理念のもと、環境にやさしく、快適で上質な住空間を目指して、集合住宅・オフィスの企画・開発を行っています。

当社ではエネルギー事業を展開する Daigas グループの一員として、エコジョーズやエネファーム、LED 照明など環境に配慮した省エネ機器の導入や、地域に合わせた植物の採用や生物多様性の保全など、環境との共生を目指した取り組みを行って参りました。

政府のエネルギー基本計画においては、「2030 年迄に新築住宅の平均で ZEH の実現を目指す」という政策目標が掲げられており、集合住宅における ZEH-M（ゼッチ・マンション）の普及を促進しています。

このように環境性高い不動産開発への社会的要請が高まる中、当社はエネルギー会社グループの不動産会社として、集合住宅における ZEH-M（ゼッチ・マンション）の普及・実現に向けて段階的に取り組むことで、カーボンニュートラルで持続可能な社会の実現へ貢献します。

「ZEH」とは

ZEH（ゼッチ）とは【ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス】の略で、「外皮の断熱性能等を大幅に向 上させるとともに、高効率な設備システムの導入により、室内環境の質を維持しつつ大幅な省エネルギーを実現した上で、再生可能エネルギーを導入することにより、年間の一次エネルギー消費量の収支がゼロとすることを目指した住宅」を指します。

「ZEH-M（ゼッチ・マンション）」とは

経済産業省資源エネルギー庁により 2018 年 5 月に公表された「集合住宅における ZEH ロードマップ検討委員会とりまとめ」において、住棟単位、住戸単位それぞれについて定量的に、『ZEH-M』、Nearly-ZEH-M、ZEH-M Ready、ZEM-M Oriented と定義されています。

う

※参照：経済産業省 資源エネルギー庁ホームページ

https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/zeh/